

平成 2 1 年度 3 月期通常総会

議 案 書

日 時 平成 2 2 年 3 月 30 日（火） 午後 1 時 3 0 分

場 所 江田島市シルバーワークプラザ
研修室

社団法人 江田島市シルバー人材センター

シルバー人材センター 基本理念

自主 自分たちで考え

自主 自分たちでつくり育て

共働 一緒になって働き

共助 互いに助け合う

平成 2 1 年 度 3 月 期 通 常 総 会 次 第

- 1 開 会 の こ と ば
- 2 理 事 長 あ い さ つ
- 3 議 長 選 出
- 4 定 足 数 報 告
- 5 議 事 録 署 名 人 の 選 出
- 6 議 事

議案第 4 号 平成 21 年度収支補正予算（第 1 号）案について

議案第 5 号 平成 22 年度事業計画（案）について

議案第 6 号 平成 22 年度収支予算（案）について

議案第 7 号 （社）江田島市シルバー人材センターの業務に一般
労働者派遣事業を加えることについて

- 8 そ の 他
- 9 閉 会 の こ と ば

目 次

議案第 4 号 平成 2 1 年度収支補正予算（第 1 号）案	1
収支補正予算書（案）	2～4
議案第 5 号 平成 2 2 年度事業計画（案）	5
事業計画（案）	6
事業実施計画	6
1 就業会員の増強	6～7
2 就業機会の開拓と提供	7
3 安全就業対策の推進	7
4 普及啓発活動	7
5 独自事業につながる自主活動グループを設立	7
6 環境保全美化推進事業（企画提案方式）の推進	8
7 シルバー派遣事業の推進	8
8 無料就業紹介事業の推進	8
9 互助会活動への支援	8
10 環境保全美化推進事業（企画提案方式）事業計画	9
11 シルバー派遣事業（案）	9～10
議案第 6 号 平成 2 2 年度収支予算（案）	11
収支予算書（案）	12～16
収支予算書に対する注記	17
議案第 7 号 （社）江田島市シルバー人材センターの業務に一般 労働者派遣事業を加えることについて	18
参考資料	19～21

議案第 4 号

平成 21 年度収支補正予算（第 1 号）案について

平成 21 年度（社）江田島市シルバー人材センター収支予算について一部補正を必要とするので、（社）江田島市シルバー人材センター定款第 32 条第 1 項及び財務規程第 16 条の規定に基づき、総会の承認を求める。

平成 22 年 3 月 30 日提出

社団法人 江田島シルバー人材センター
理事長 風呂井 侃

平成21年度（社）江田島シルバー人材センター
収 支 補 正 予 算 書 （第1号） 案

単位：千円

勘 定 科 目		現 行 予 算	補正予算	計	備 考
大 科 目	中 科 目				
I	事業活動収支の部				
1	事業活動収入				
受 託 事 業 収 入		74,000	9,174	83,174	
	配分金収入	60,000	2,286	62,286	
	材料費等収入	8,000	6,211	14,211	
	事務費収入	6,000	677	6,677	
独 自 事 業 収 入		730	144	874	
	配分金収入	300	323	623	
	材料費等収入	400	△ 199	201	
	事務費収入	30	20	50	
会 費 収 入		400	36	436	
	会員会費収入	400	36	436	
補 助 金 等 収 入		22,910	35	22,945	
	開拓専門員活動補助収入	0	35	35	
負 担 金 収 入		30	△ 29	1	
	負担金収入	30	△ 29	1	
雑 収 入		51	12	63	
	受取利息収入	1	2	3	
	雑 収 入	50	10	60	
事 業 活 動 収 入 計		98,123	9,372	107,495	

勘 定 科 目			現 行 予 算	補 正 予 算	計	備 考
大	中	小 科 目				
2	事業活動支出					
事業費支出			80,439	4,936	85,375	
	受託事業費支出		68,000	4,397	72,397	
		配分金	60,000	2,286	62,286	
		材料費等支出	8,000	2,111	10,111	
	独自事業費支出		700	112	812	
		配分金	300	323	623	
		材料費等支出	400	△ 211	189	
	安全・適正就業 推進費支出		353	△ 67	286	
		会議費支出	21	△ 3	18	
		旅費交通費支出	72	△ 15	57	
		通信運搬費支出	21	△ 16	5	
		消耗品費支出	227	△ 29	198	
		諸謝金支出	10	△ 4	6	
	普及啓発費支出		741	488	1,229	
		旅費交通費支出	101	△ 26	75	
		消耗品費支出	272	625	897	ウンイドブレーカー他
		印刷製本費支出	200	△ 2	198	
		通信運搬費支出	50	△ 24	26	
		委託費支出	118	△ 85	33	
	就業開拓 提供費支出		4,261	△ 99	4,162	
		臨時雇賃金支出	409	△ 251	158	
		会議費支出	10	30	40	賄費
		旅費交通費支出	622	371	993	班長視察研修会他
		通信運搬費支出	1,115	△ 99	1,016	
		什器備品費支出	50	9	59	デジタルカメラ
		消耗品費支出	120	△ 48	72	デジタルカメラSD カード
		修繕費支出	300	128	428	タイヤ他
		印刷製本費支出	20	△ 6	14	
		保険料支出	1,245	△ 178	1,067	
		諸謝金支出	50	△ 49	1	
		租税公課費支出	100	19	119	印紙代他
		教材費支出	50	△ 20	30	
		組織活動助成金支出	140	3	143	互助会他

	負担金支出	30	△ 8	22	
	調査研修費支出	30	△ 27	3	
	消耗品費支出	10	△ 9	1	
	印刷製本費支出	10	△ 9	1	
	通信運搬費支出	10	△ 9	1	
	企画提案方式による事業支出	5,894	132	6,026	
	通信運搬費支出	80	12	92	
	消耗品費支出	240	100	340	
	印刷製本費支出	100	20	120	
管 理 費 支 出		21,470	△ 18	21,452	
	人件費支出	16,720	△ 50	16,670	
	職員基本給支出	10,845	1	10,846	
	職員諸手当支出	350	△ 51	299	
	法定福利費支出	1,984	0	1,984	
	一般運営費支出	4,750	32	4,782	
	旅費交通費支出	97	△ 12	85	
	什器備品費支出	50	△ 20	30	
	消耗品費支出	250	△ 79	171	
	通信運搬費支出	30	△ 5	25	
	光熱水料支出	663	32	695	
	委託費支出	949	△ 4	945	
	会議費支出	150	△ 37	113	
	負担金支出	400	△ 20	380	
	役員等旅費交通費支出	162	46	208	
	雑支出	150	131	281	
	事業活動支出計	101,909	4,918	106,827	
	事業活動収支差額	△ 3,786	4,454	668	
Ⅱ 投資活動収支の部					
1 投資活動収入					
①敷金・保証金等戻り収入					
預託金戻り収入					
②特定資産取崩収入	5,000	0	5,000		
財政運営資金積立資産取崩収入	5,000	0	5,000		
財政運営資金積立資産取崩支出	5,000	0	5,000		
投資活動収入計	5,000	0	5,000		

2	投資活動支出	0	0	0	
	①敷金・保証金等支出	0	0	0	
	預託金支出	0	0	0	
	②特定資産取得費支出	0	5,000	5,000	
	財政運営資金取得費	0	5,000	5,000	
	投資活動支出計	0	5,000	5,000	
	投資活動収支差額	5,000	△ 5,000	0	
Ⅲ	予 備 費	3,025	△ 546	2,479	
	当期収支差額	△ 1,811	0	△ 1,811	
	前期繰越収支差額	1,811	0	1,811	
	次期繰越収支差額	0	0	0	

議案第 5 号

平成 22 年度事業計画（案）について

平成 22 年度（社）江田島市シルバー人材センターの事業計画（案）について、（社）江田島市シルバー人材センター定款第 32 条第 1 項の規定に基づき、総会の議決を求める。

平成 22 年 3 月 30 日提出

社団法人 江田島シルバー人材センター
理事長 風呂井 侃

平成22年度 事業計画(案)

学生が一番就職したい企業の一つであった日本航空の経営が破綻し、最優良企業であったトヨタの経営、品質管理体制が批判され、各企業の派遣社員の整理等全国的に社会経済に大きなショックを受けた年度を閉じようとしています。

こうした社会情勢の中、我が国では、平成 22 年度予算編成にあたり行政刷新会議による事業仕訳がおこなわれ、シルバー人材センター援助事業については予算額の 3 分の 1 程度の縮減が求められるなど世の中のシステムが大きく変化している中、定年退職者などの高齢者に臨時的、短期的な就業を提供することを基本理念とする、江田島市シルバー人材センターは、高齢者に健康で生きがいのある生活と地域社会の福祉の向上や環境美化、活性化をめざして、努力してまいりました。

就業の内容は、市行財政改革に伴う公共事業の減少等の半面、新年度においては、企画提案方式による環境保全美化推進事業、指定管理方式による真道山森林公園管理事業、シルバー派遣事業等、より多様な取り組みを行ってまいります。

シルバー人材センターの運営は自主自立・共働共助と言われながら、ややもすると運営が事務局中心になりがちで、管理的で雇用型組織に固定されていく傾向がありますが、役員も会員の皆さんも、この事務局依存型から会員主導の運営に切り替え、シルバー人材センターは自分たちで創り運営していくのだという意識を高めることが、当センターの課題であると考えます。

シルバー事業の運営に対する国・自治体の基盤的な支援は、超高齢社会が進展する中で不可欠ですが、財政事情は厳しさを一層増すことが必至であり、より自立した安定的な運営基盤とするには、自己財源の確保等に向けた取り組みを進めなければなりません。

こうした観点から、多くの会員の皆さんに就業の場を提供し、地域社会の要望・期待に応え、また地域社会の活性化に貢献できるような体制づくりを図り、会員の皆様がその主要な役割を果たすことができるよう、以下の事業に取り組みます。

事業実施計画

1. 就業会員の増強(会員の獲得:22 年度末の目標:300名)

① 多様な就業ニーズの把握

地区役員や理事を中心に、会員の状況把握、連絡、新会員の加入促進等、

職種に応じた補充に努め、増強を図る

② 会員の活性化

職群班において、後継者の育成、会員の補充等、機能強化を図る

2. 就業機会の開拓と提供

① シニアワーキングプログラム事業（SP事業）の推進

「剪定講習会短期」の実施

② 未就業会員の解消

チップリサイクル事業で、補助員として就業

③ 就業情報の提供と就業機会の再分配

④ ボランティア活動の推進など社会参加活動の促進

3. 安全就業対策の推進

① 会員に安全就業の必要性の徹底

就業中の物損、人身事故の原因分析、安全用具の着用義務

② 就業内容に合わせた防護装具の整備（会員の自己負担）

③ 就業前打合せ

ラジオ体操の実施、作業前打合せ

④ 安全パトロールの実施、安全就業講習会の開催

安全パトロール年6回、安全就業委員会年2回開催

⑤ 健康診断の受診

日常的には健康状況の把握に努め、年1回は健康診断を受診する

⑥ ヒヤリ・ハット体験談、安全標語の募集

4. 普及啓発活動

① 関係諸団体の各種イベントへの参加

② 機関紙「シルバー江田島」の発行

③ 「シルバーの日」ボランティア活動の実施

④ えたじまポートプラザ（小用港）の年間出店

⑤ パソコン講習会を行うと共にホームページを作成

5. 独自事業につながる自主活動グループを設立

① 竹細工班、木工班、手芸班を活性化させ地域の特産品づくりに努める

② 会員相互の交流の場や生きがい作り

③ 遊休農地を活用し、野菜等の栽培行いイベント等で販売

6. 環境保全美化推進事業(企画提案方式)の推進

7. シルバー派遣事業の推進(別紙事業案)
8. 無料職業紹介事業の推進
9. 互助会活動への支援

環境保全美化推進事業（企画提案方式） 事業計画（継続）

〔事業主旨〕

江田島市シルバー人材センターでは、行政や一般家庭から受注した、植木剪定業務に伴って市のごみ処理場に搬入する剪定枝葉をチップ化し、土壌改良剤等にリサイクルし、江田島市総合計画に記載されている「ごみの減量化」また「循環型社会」の形成に寄与し、地球温暖化対策に貢献するとともに、他団体と共同し次の事業を行う。（平成21年10月より実施）

- ①チップ化した製品を市の各種イベントで市民に配布する。
- ②各自治会と連携し、自治会において行っている「花いっぱい運動」の土壌改良剤として提供する。
- ③学校の美化活動の一環として花壇や樹木の土壌改良剤として活用していく。
- ④障害者就労支援センター「あおぞら」にチップを供給しカブトムシの育成に使用してもらう
- ⑤シルバー人材センターの独自事業として、一般作業（草刈り等）に従事できなくなった高齢者や新規加入会員の就業の場の確保にも大きく貢献できる事業である。

シルバー派遣事業(案)

シルバー事業は、これまでは「請負・委託」による就業のみを行ってきた。しかし、高齢法の改正（平成16年12月1日）により、シルバー人材センターでも人材派遣事業の実施が可能になり、発注者側の従業員との混在作業や直接の指揮・命令を受ける就業を行うことができるようになった。

シルバー派遣事業とは

高齢者の知識や経験を活かした多様な就業機会を確保するとともに、シルバー人材センター事業の適正かつ効果的な運営を図るため、シルバー人材センターの会員を対象に、「臨時的かつ短期的な就業」又は「その他の軽易な業務に係る就業」の範囲において行う、一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）。

派遣できる業務

「臨時的かつ短期的な就業」とは概ね月10日程度以内のもの、「その他の軽

易な業務に係る就業」とは自動車の運転や家事手伝い等一定の職種で、概ね週20時間を超えないもの。

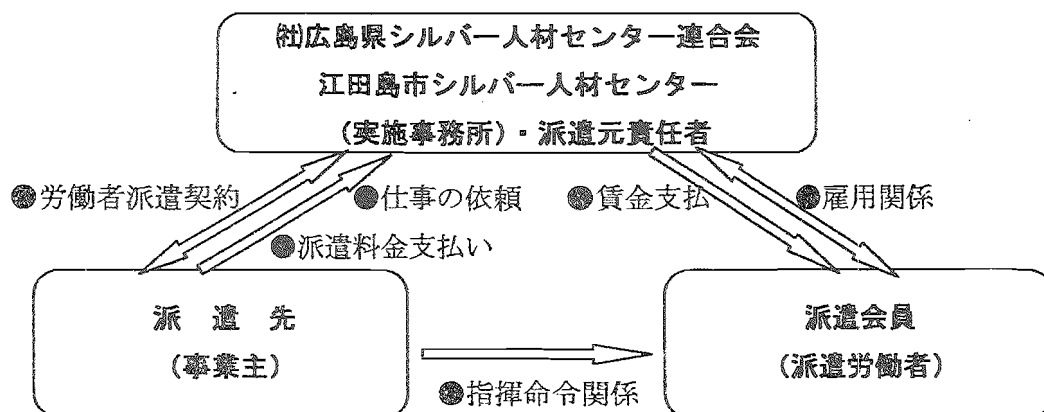
実施体制

派遣元事業主である(社)広島県シルバー人材センター連合会が、各市町村のシルバー人材センター内にシルバー派遣事業を行うための実施事業所（江田島市シルバー人材センター）を設置し、センターの職員が実務にあたります。

シルバー派遣事業の特色

- ・派遣先（会社、役所など）の社員と一体になって業務の遂行ができます。
- ・派遣先の指揮命令を受けて業務に従事します。
- ・派遣会員となった会員には、労災保険が適用されます。ただし、この事業の性格上、雇用保険、社会保険（健康保険、厚生年金保険等）の被保険者とはなりません。

シルバー派遣事業のイメージ



議案第 6 号

平成 22 年度収支予算（案）について

平成 22 年度（社）江田島市シルバー人材センター収支予算（案）について、（社）江田島市シルバー人材センター定款第 32 条第 1 項の規定に基づき、総会の議決を求める。

平成 22 年 3 月 30 日提出

社団法人 江田島シルバー人材センター
理事長 風呂井 侃

収 支 予 算 書 (案)

平成22年4月1日から平成23年3月31日

(単位：千円)

勘 定 科 目		予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減	備 考
大科目	中 科 目				
I	事業活動収支の部				
1	事業活動収入				
受 託 事 業 収 入		74,000	74,000	0	
	配 分 金 収 入	60,000	60,000	0	
	材 料 費 等 収 入	8,000	8,000	0	
	事 務 費 収 入	6,000	6,000	0	配分金の10%
受託事業収入 (施設の管理業務)		3,300	0	3,300	
	受託事業収入 (施設の管理業務)	3,300	0	3,300	
独 自 事 業 収 入		630	430	200	
	配 分 金 収 入	300	300	0	
	材 料 費 等 収 入	300	100	200	
	事 務 費 収 入	30	30	0	配分金の10%
会 費 収 入		500	400	100	
	会 員 会 費 収 入	500	400	100	
補 助 金 等 収 入		20,720	17,910	2,810	
	連合交付金収入	10,000	8,800	1,200	
	市 補 助 金 収 入	10,000	8,800	1,200	
	S P 技 能 講 習 共 同 費 収 入	300	310	△ 10	
	開拓専門員活動補助 費収入	420	0	420	
負担金収入		30	30	0	
	負担金収入	30	30	0	料理講習会等負担金
寄 付 金 収 入		1	1	0	
	寄 付 金 収 入	1	1	0	
特定資産運用利息収入		1	1	0	
	特定資産運用利息収入	1	1	0	
雑 収 入		31	51	△ 20	
	受取利息収入	1	1	0	
	雑 収 入	30	50	△ 20	S P 会場費他
事 業 活 動 収 入 計		99,213	92,823	6,390	

収 支 予 算 書

勘定科目			予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
大	中	小 科 目				
2 事業活動支出						
事業費支出			81,704	74,051	223	
		受託事業費支出	68,000	68,000	0	
		配分金支出	60,000	60,000	0	
		材料費等支出	8,000	8,000	0	事業用材料他
		受託事業費支出(施設の管理業務)	3,100	0		
		配分金支出	2,000	0		
		消耗品支出	100	0		
		燃料費支出	50	0		
		光熱費支出	500	0		
		修繕費支出	100	0		
		通信運搬費支出	40	0		
		委託費支出	310	0		
		独自事業支出	600	400	200	
		配分金支出	300	300	0	
		材料費等支出	300	100	200	事業用材料他
安推	全進	安全・適正就業推進費支出	178	176	2	
		会議費支出	18	21	△ 3	会議用食糧
		旅費交通費支出	72	72	0	委員会2回、パトロール6回
		通信運搬費支出	26	21	5	郵便料
		消耗品費支出	50	50	0	安全具他
		印刷製本費支出	1	1	0	
		諸謝金支出	10	10	0	講師謝金
		教材費支出	1	1	0	
		普及啓発費支出	684	724	△ 40	
		旅費交通費支出	124	101	23	広報委員会費用弁償
		消耗品費支出	255	255	0	月間シルバー購入費他
		印刷製本費支出	200	200	0	シルバー江田島印刷費他2000部×2回
		通信運搬費支出	30	50	△ 20	郵便料

勘定科目			予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
大	中	小 科 目				
		委 託 費 支 出	75	118	△ 43	広報紙配布委託他
	就	業 開 拓				
	提	供 費 支 出	4,352	4,261	91	
		臨 時 雇 賃 金 支 出	250	409	△ 159	臨時職員等賃金
		会 議 費 支 出	10	10	0	会議用食糧
		旅 費 交 通 費 支 出	622	622	0	役職員研修会旅費他(他拠点視察)
		通 信 運 搬 費 支 出	1,115	1,115	0	通信運搬費
		什 器 備 品 費 支 出	50	50	0	
		消 耗 品 費 支 出	120	120	0	車両用燃料他
		印 刷 製 本 費 支 出	20	20	0	封筒印刷代他
		保 險 料 支 出	1,245	1,245	0	自賠責、任意、会員、賠償、事業災害保険他
		諸 謝 金 支 出	50	50	0	
		租 税 公 課 支 出	100	100	0	自動車重量税他
		教 材 費 支 出	50	50	0	
		組 織 活 動				
		助 成 費 支 出	140	140	0	会員福利厚生費、健康診断助成、互助会助成他
		負 担 金 支 出	30	30	0	フェアー出店料他
		修 繕 費 支 出	550	300	250	車検、修理代他
	企	画提案方式による事業支	4,330	0		
	出	会 議 費 支 出	48	0		打合せ会議
		旅 費 交 通 費 支 出	120	0		他拠点視察
		通 信 運 搬 費 支 出	80	0		リーフレット郵送料他
		消 耗 品 費 支 出	220	0		燃料費、整備費他
		印 刷 製 本 費 支 出	150	0		リーフレット作成費
		諸 謝 金 支 出	2,448	0		コーディネーター、補助員謝金
		賃 借 料 支 出	1,164	0		シュレッダー、ダンプ
		事 業 設 備 費 支 出	100	0		
	調	査 研 究 費 支 出	160	180	△ 20	
		旅 費 交 通 費 支 出	130	150	△ 20	研修費
		消 耗 品 費 支 出	10	10	0	
		印 刷 製 本 費 支 出	10	10	0	
		通 信 運 搬 費 支 出	10	10	0	

勘定科目			予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
大	中	小 科 目				
	シニアワークプログラム 事業	事業費支出	300	310	△ 10	
		旅費交通費支出	10	10	0	講師旅費他
		通信運搬費支出	30	30	0	郵便料
		什器備品費支出	0	0	0	事業用備品他
		消耗品費支出	5	40	△ 35	事業用消耗品
		印刷製本費支出	15	5	10	講習会用資料等印刷他
		諸謝金支出	150	150	0	講師謝金
		教材費支出	30	30	0	講習会用教材費
		賃借料支出	30	30	0	
		租税公課支出	15	0	15	SP事業消費税
		会議費支出	5	5	0	会議賄費
		支払手数料支出	10	10	0	振込手数料他
管		理 費 支 出	21,619	20,788	831	
	人	件 費 支 出	16,884	16,720	164	
		職員基本給支出	10,846	10,845	1	
		職員特別手当支出	1,808	1,808	0	期末手当
		職員諸手当支出	350	350	0	時間外勤務手当他
		法定福利費支出	2,148	1,984	164	社会保険料他
		福利厚生費支出	5	5	0	職員健康診断助成金
		退職給付支出	1,080	1,080	0	中退金掛金
		役員報奨金支出	648	648	0	
	一	般 運 営 費 支 出	4,735	4,068	667	
		旅費交通費支出	185	97	88	職員研修旅費他
		臨時雇賃金支出	1	1	0	臨時賃金
		什器備品費支出	50	50	0	
		消耗品費支出	150	250	△ 100	事務用消耗品
		印刷製本費支出	1	1	0	罫紙印刷他
		通信運搬費支出	30	30	0	郵便料
		光熱水料支出	663	663	0	電気・水道・ガス料金他
		租税公課支出	280	73	207	県税、消費税

勘定科目			予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
大	中	小 科 目				
		賃 借 料 支 出	1,552	1,552	0	事務機器借上料オフコン
		委 託 費 支 出	985	463	522	事務用機器保守料他
		修 繕 費 支 出	1	1	0	
		支 払 手 数 料 支 出	25	25	0	振込手数料他
		会 議 費 支 出	100	150	△ 50	総会費用他
		負 担 金 支 出	400	400	0	全シ協会費、県連合会費、社会 保険協会費他
		役 員 等 旅 費 支 出	162	162	0	理事会等出席費用弁償
		交 通 費 支 出				
		雑 支 出	150	150	0	
		事 業 活 動 支 出 計	103,323	94,839	8,484	
		事 業 活 動 収 支 差 額	△ 4,110	△ 2,016	△ 2,094	
		Ⅱ 投資活動収支の部				
		1 投資活動収入				
		①敷金・保証金等戻り収入	0	0		
		預託金戻り収入	0	0		
		② 特 定 資 産 取 崩 収 入	5,000	0	5,000	
		財 政 運 営 資 金 積 立 資 産 取 崩 収 入	5,000	0	5,000	
		財 政 運 営 資 金 積 立 資 産 取 崩 支 出	0		0	
		投 資 活 動 収 入 計	5,000	0	5,000	
		2 投資活動支出	0			
		① 敷 金 ・ 保 証 金 等 支 出	0	0	0	
		預 託 金 支 出	0	0	0	自動車リサイクル料金預託 金
		②特定資産取得支出	0	0		
		財 政 運 営 資 金 資 産 取 得 支 出	0	0		
		投 資 活 動 支 出 計	0	0	0	
		投 資 活 動 収 支 差 額	5,000	0	5,000	
		Ⅲ 予備費	2,890	984	1,906	
		当 期 収 支 差 額	△ 2,000	△ 3,000	1,000	
		前 期 繰 越 収 支 差 額	2,000	3,000	△ 1,000	
		次 期 繰 越 収 支 差 額	△ 0	0	△ 0	

収支予算書に係る注記

1 借入金限度額

平成22年度における短期借入金限度額は、1,000万円とする。

2 債務負担額

オフィスコンピューターの5年間リース契約により平成23年度に次のとおり債務を負担する。

平成23年度	1,580,000円（消費税込み）
--------	-------------------

企画提案方式による、環境保全美化推進事業機器借上げの5年間リース契約により平成23年度に次のとおり債務を負担する。

平成23年度	1,163,100円（消費税込み）
--------	-------------------

3 配分金収入の増加額に連動する支出（配分金支出、材料費等支出）に限り予算を超えて執行することができる。

議案第 7 号

(社) 江田島市シルバー人材センターの業務に
一般労働者派遣事業を加えることについて

(社) 江田島市シルバー人材センターでは、来年度から (社) 江田島市シルバー人材センター事業として、一般労働者派遣事業を行うことについて、(社) 江田島市シルバー人材センター定款第 20 条第 1 項の規定に基づき、総会の議決を求める。

平成 22 年 3 月 30 日提出

社団法人 江田島シルバー人材センター
理事長 風呂井 侃

一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）について

シルバー事業は、これまでは「請負・委託」による就業のみを行ってきました。しかし、高齢法の改正（平成 16 年 12 月 1 日）により、シルバー人材センターでも人材派遣事業の実施が可能になり、発注者側の従業員との混在作業や直接の指揮・命令を受ける就業を行うことができるようになりました。このことにより、会員の就業機会の増大が期待されます。

シルバー派遣事業とは

高年齢者の知識や経験を活かした多様な就業機会を確保するとともに、シルバー人材センター事業の適正かつ効果的な運営を図るため、シルバー人材センターの会員を対象に、「臨時的かつ短期的な就業」又は「その他の軽易な業務に係る就業」の範囲において行う、一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）を言います。

派遣できる業務

「臨時的かつ短期的な就業」とは概ね月 10 日程度以内のもの、「その他の軽易な業務に係る就業」とは家事手伝い等一定の職種で、概ね週 20 時間を超えないものです。

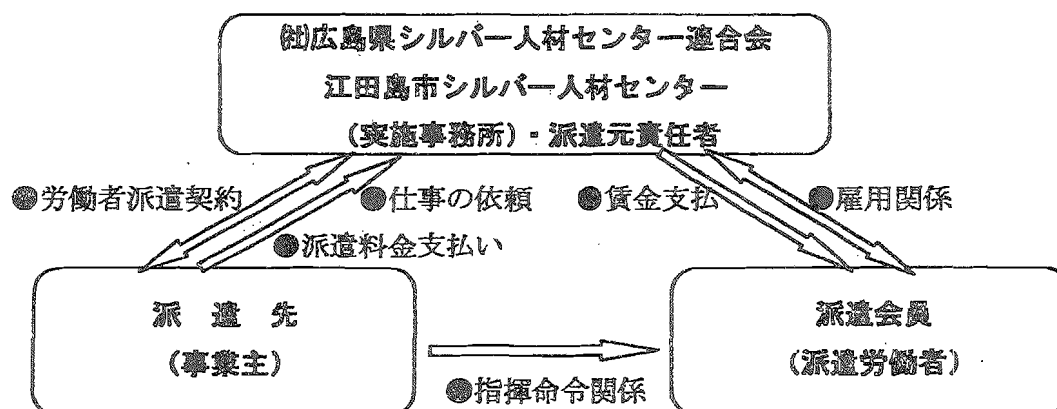
実施体制

派遣元事業主である(株)広島県シルバー人材センター連合会が、各市町村のシルバー人材センター内にシルバー派遣事業を行うための実施事業所を設置し、当該センターの職員が実務にあたります。

シルバー派遣事業の特色

- ・派遣先（会社、役所など）の社員と一体になって業務の遂行ができます。
- ・派遣先の指揮命令を受けて業務に従事所します。
- ・派遣会員となった会員には、労災保険が適用されます。ただし、この事業の性格上、雇用保険、社会保険（健康保険、厚生年金保険等）の被保険者とはなりません。

シルバー派遣事業のイメージ



別紙2

シルバー派遣事業事務分掌

連合会本部 (派遣元事業主)	活動拠点	
	実施事業所	
1 県内全体のシルバー派遣事業計画と実施内容の策定(活動拠点が策定した実施事業所の区域におけるシルバー派遣事業の実施計画、事業報告等の調整) 2 法令の定めるところによる広島労働局に対するシルバー事業の届出、事業計画、事業実績等の報告 3 シルバー派遣事業の適正な実施の確保に関する事業の統括、実施事業所に対する指導監督 4 シルバー派遣事業実施事業所の決定 5 シルバー派遣事業運営委員会による実施事業所からの事業運営に関する報告・意見の聴取、運営方針の策定 6 シルバー派遣事業に係る会計の総括管理 7 その他シルバー派遣事業に必要な事項	1 派遣労働者の募集・登録 2 派遣先の開拓 3 労働条件通知書兼就業条件明示書の交付 4 派遣労働契約の締結 5 労働者派遣契約の締結 6 派遣元管理台帳の作成及び保存 7 勤務実績通知書の交付 8 派遣料金の請求 9 賃金の支払い 10 派遣労働者に対する必要な助言及び指導の実施 11 派遣会員から申出を受けた苦情の処理 12 派遣先との日常的な連絡・調整 13 派遣会員の個人情報の管理に関すること 14 安全衛生に関すること 15 派遣会員の教育訓練に関すること 16 文書、公印の保管 17 収入、支出及び金銭の出納、保管 18 資産の管理 19 物品の調達、保管 20 派遣会員の労災保険、賠償保険等に関すること 21 連合会本部及び活動拠点との連絡・調整 22 その他シルバー派遣事業に必要な事項	1 当該活動拠点に係るシルバー派遣事業計画及び実施内容の策定と協議 2 事業の普及啓発 3 事業実施に係る調査、統計 4 実施事業所の行う事務のうち、委任事務に係る収支予算・決算 5 会員の派遣労働者会員登録に関する相談・援助 6 事業所等からの受注支援並びに派遣就業を希望する会員への就業情報の提供支援 7 連合会本部及び実施事業所との連絡・調整 8 その他シルバー派遣事業の支援に必要な事項

シルバー派遣事業実施に当たっての必要書類(拠点)

1 シルバー人材センター等一般労働者派遣事業計画書

~~2 定款~~

3 個人情報適正管理規程

4 最近の事業年度における法人税の納付申請書の写し

5 法人税の納付証明書

6 事務所の使用权を証明する書類

7 派遣元責任者の履歴書

8 派遣元責任者の住民票

9 派遣元責任者講習会の受講証明書の写し

10 シルバー派遣事業に係る総会の議案書

就 業 心 得

- 1 就業には、センター会員としての「誇り」をもって当たり、お互いに仲良く協力して就業しましょう。
- 2 就業先の往復には、交通事故のないように、十分注意しましょう。
- 3 就業先の諸規則を遵守し、事故やケガのないように注意しましょう。
- 4 自分の健康管理を十分にしておいて、無理な健康状態では就業しないように注意しましょう。
- 5 家庭の都合や健康上の理由で約束の就業ができないときは、事前に発注者と事務局へ必ず連絡しましょう。
- 6 就業先での始業・終業時間は、正しく守りましょう。
- 7 終業先で、苦情（盗難、破損等）を受けることのないように配慮しましょう。
- 8 たとえ少量といえども、就業中の飲酒はやめましょう。
- 9 就業を通して知りえた事項は、他にもらさないでください。
- 10 就業に際して、事故、疑問等があった場合は、速やかに事務局へ連絡しその指示を受けましょう。

安 全 心 得

- 1 就業は、安全第一を心がけ、決して無理をせず、急いだり、あわてたりしないようにしましょう。
- 2 服装、履物は、就業にあった動きやすいものにしましょう。
- 3 就業前には、軽い準備体操をして体をほぐしておきましょう。
- 4 健康には常に留意し、年に1度は健康診断を受け、健康な状態で就業しましょう。
- 5 就業の前日は、十分睡眠をとるようにしましょう。
- 6 グループ就業の際は、合図・連絡・伝達を行い、他の会員に迷惑をかけるないようにしましょう。
- 7 自転車を利用する場合は、道の端を通り、段差に注意し、走行中の自動車には近寄らず、脇道から出るときは、必ず降りて左右の安全を確かめ、前方だけでなく、周囲にも気を配るようにしましょう。



社 団 法 人

江田島市シルバー人材センター

(江田島市シルバーワークプラザ内)

〒737-2122 江田島市江田島町中央一丁目 15 番 15 号

TEL(0823) 42-5211 FAX(0823)42-5051

大 柿 支 所

〒737-2213 江田島市大柿町大原 1118 番地の 2

TEL・FAX (0823) 57-3191